

February  
2014

# The Record

vol.65I

スラマツ シアン  
Selamat siang (こんにちは)、ジャカルタ～「J-Music LAB」レポート  
平成25年度(第68回)文化庁芸術祭賞贈呈式開催



<http://www.riaj.or.jp/lmark/>



## Contents

Monthly News Digest..... 1

### 特集

スラマツ シェン  
Selamat siang (こんにちは)、ジャカルタ  
～「J-Music LAB」レポート..... 3

### 特報

平成 25 年度 (第 68 回) 文化庁芸術祭賞  
贈呈式開催..... 8

「ジャパン・コンテンツ ローカライズ & プロモーション  
支援助成金 (J-LOP)」活用事例..... 9

2013 年ミリオン認定作品..... 11

ヒット曲で振り返る昭和..... 12

Monthly Production Report..... 13

GOLD DISC..... 14

## 12/9

### CODAトレーニングセミナー 開催、当協会楠本法務部 副部長が講義

12月9日、インドネシア共和国・ジャカルタ市の Century Park Hotel Jakarta において、文化庁事業としてコンテンツ海外流通促進機構 (CODA) が実施するトレーニングセミナーが開催された。同セミナーにおいて、当協会は楠本靖法務部副部長が「日本におけるネットワーク上の音楽に関する著作権侵害の実態とその対策について」のテーマで講演を行った。講演では、ネットワーク上の違法音楽配信の実態および当協会が取る具体的な対策とその実績や、ネットワークに国境はないため世界中のサイトを相手にしなければならないことの難しさなどについて説明・紹介を行った。このトレーニングセミナーは、当協会のほか、インドネシア大学教授が Special Lecture を、また、文化庁および TBS テレビがそれぞれ講演を行った後、質疑応答とフリーディスカッションを経て閉会となった。

文化庁では毎年、CODA に委託し、アジア地区の行政、裁判所、検察、警察、税関等の職員を対象に著作権啓蒙・啓発を目的としたトレーニングセミナーを実施している。今回、ASEAN 初、そしてインドネシア初の開催であったため、当初はどれくらいの関係者が集まるのか不安もあった。しかし 80 名を超える多くの参加者があり、また、質問も多く学ぼうとする意欲が感じられたことに驚くと同時に、知的財産の重要性が浸透しつつあるという手応えを感じることができた。

一方、セミナー翌日の市場調査では、

中心街のデパート内で海賊版が普通に売られていたことに加え、昨秋に大きな取締りが実施され、60t もの海賊版が押収されたと聞いて訪れた郊外の海賊版問屋ビルでは、これまで見たこともない量の海賊版が通路にも足の踏み場もないほど置かれ、個々の梱包 (非常に簡素な袋入れ) までをもその場で行っている現状を目の当たりにし、大きな衝撃を受けた。一企業・一業界では如何ともしがたいレベルであり、政府によるソフト・ハード両面での取り組みに期待したい。

## 12/11

### RIAJセミナー開催

12月11日、東京都港区の共同通信会館会議室において、第52回 RIAJ セミナーが開催された。今回は「RIAJ 法務部業務」をテーマに、当協会法務部および著作権保護・促進センター (CPPC) の担当者 5 名が、それぞれ違法対策業務ならびに契約業務について、リレー形式で講演を行った。

違法対策業務としては、今年度新設した CPPC における取り組み (主にインターネット上の違法コンテンツに対する削除要請) について説明を行った後に、当協会が取り扱う民事・刑事事件に関連する業務紹介が行われた。

契約業務については、当協会の権利管理団体としての概観に加え、放送二次使用料と貸レコード使用料の徴収・分配の仕組みを解説した。

当セミナーには、会員社の法務担当者を中心に 71 名が出席し、質疑応答では海賊版対策について実例に沿った質問がなされるなど、実務に直結したセミナーとなった。また、アンケートでは「普段の作業が二次使用料の分配にど



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

のように影響するのか再確認できた」など、会員レコード会社と当協会のつながりを再認識する機会を持てたという意見が出席者から多く寄せられた。



1/6

## 2014年新年賀詞交歓会開催

当協会は1月6日、東京都千代田区のホテルニューオータニ「芙蓉の間」において、新年賀詞交歓会を開催した。当日は、国会議員の先生方をはじめ、関係官庁、関係団体、マスコミ、販売流通業界、その他関係各方面など多くの皆様にご出席いただいた。

冒頭、挨拶に立った当協会斉藤会長からは、削除要請と著作権啓発の両面から引き続き違法対策を最重点課題としていくこと、各種の需要拡大施策に関しても見直しを図り、音楽そのものの普遍的な魅力を広く発信していくとの抱負が語られた。また、昨年実施した海外展開施策「J-Music LAB」については、インドネシア・ジャカルタでのイベント映像を上映しつつ、政府のクールジャパン戦略とも連携をとりながら今年度も展開を図ると述べ、より一層業界の発展に尽力していきたいとの言葉で締めくくった。

引き続き、来賓を代表し青柳正規文化庁長官よりご挨拶をいただいた後、内閣官房知的財産戦略推進事務局 内山俊一事務局長および音楽関係団体代表者らによる鏡開きの後、国立国会書

館 大滝則忠会長より乾杯のご発声をいただき、賀詞交換と歓談へ移った。

会場には、約960名が一堂に会し、新年の挨拶を交わし合う、晴れやかな会となった。

なお、当日でご出席いただいた国会議員の方々には以下のとおり。(敬称略、50音順)

秋元司(自民・衆)、太田昭宏(公明・衆)、柿沢未途(結い・衆)、櫻田義孝(自民・衆)、佐々木さやか(公明・参)、柴山昌彦(自民・衆)、高市早苗(自民・衆)、高木美智代(公明・衆)、土屋正忠(自民・衆)、富田茂之(公明・衆)、藤末健三(民主・参)、三原じゅん子(自民・参)、宮本岳志(共産・衆)、島村宜伸(前衆)、築瀬進(前参)



## 当協会役員人事

### ■ 新任 (2014年1月16日付)

【理事】

**藤倉 尚**

ユニバーサル ミュージック合同会社  
社長兼最高経営責任者

### ■ 退任 (2013年12月31日付)

【理事・副会長】

**小池 一彦**

ユニバーサル ミュージック合同会社  
CEO兼社長

## 会員社のお知らせ

### ■ 移転 (2013年11月25日付)

株式会社エル・ディー・アンド・ケイ (準会員)  
新住所：〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町36-22 ノア渋谷 Part II 1F  
電話番号：03-6861-7880  
FAX 番号：03-6861-7881

## RIAJ2014年1月度理事会議案

### ■ 審議事項

1. 平成26年度重点施策および収支予算について
2. 平成25～27年度の民放連二次使用料協定締結について
3. 平成25年度の衛星放送協会二次使用料協定締結について

### ■ 報告事項

1. 平成25年度第3四半期の重点施策進捗状況および予算執行状況について
2. 法制委員会関係報告
  - (1) NHKとの二次使用料協議状況について
3. 著作権保護・促進センター(CPPC)関係報告
  - (1) 2013年12月度の活動状況について
4. 情報技術委員会関係報告
  - (1) デジタルビジネスWGでの検討課題について
5. マーケティング委員会関係報告
  - (1) レンタル問題協議会 進捗状況について
  - (2) 「第6回CDショップ大賞2014」進捗状況について
  - (3) 2013年レコード倫理審査会審議実績について
6. 広報委員会関係報告
  - (1) GOLD DISC FESTIVALについて
  - (2) 音楽配信関係の報道について
7. 海外市場拡大委員会関係
  - (1) J-Music LAB 結果報告
8. その他報告
  - (1) 海外からのインターネット配信への消費税課税の動きについて
  - (2) 湯川れい子音楽資産の寄託について
  - (3) 平成26年RIAJ新年賀詞交歓会報告



# スラマツシアン Selamat siang (こんにちは) ジャカルタ ～「J-Music LAB」レポート

当協会は、2013年11月15日～12月15日の1か月にわたり、インドネシア・ジャカルタのショッピングモール内に、J-POP情報発信の拠点として「J-Music LAB (ジェイ・ミュージック ラボ)」を展開、ミニライブをはじめ、CDやオリジナルグッズの販売、ビデオコンサートなど最前線のJ-POPカルチャーを集中的に発信した。[ASEAN地域における日本音楽のファン層拡大・ムーブメント確立] [日本音楽のシェア拡大に伴う音楽産業の地位確立] を目指す本プロジェクトの取り組みを、今号では特集記事としてレポートする。



## J-Music LAB

主催：一般社団法人日本レコード協会 (RIAJ)

日程：2013年11月15日～12月15日

会場：インドネシア ジャカルタ市内・ショッピングモール「f(x)」5階「The Only One Club」

イベント概要 (総来場者) 5,000名

- **ライブパフォーマンス** 川畑要、AMIAYA、DJ和、moumoon、でんぱ組.inc、TarO&JirO、藍井エイル (敬称略・出演順)
- **プロモーション** (メディアプロモーション) TV局・FM局出演、雑誌WEB等マスコミ取材対応 (物販等) CD即売・握手会、オリジナルグッズ販売
- **関連イベント** ファッションショー、メイクイベント、コスプレ大会、J-MELO\*1ビデオ上映、現地アーティストJ-Musicカバーライブ、カラオケ大会、ファンミーティング等

協力：ジャパン・コンテンツローカライズ&プロモーション支援助成金 (J-LOP)、一般財団法人音楽産業・文化振興財団 (PROMIC)、ガルーダ・インドネシア航空 他

\*1 J-MELO NHKワールドが130以上の国と地域に向けて放送する全編英語の日本音楽番組

### ■インドネシアとは…

インドネシア共和国  
(首都) ジャカルタ  
(公用語) インドネシア語  
(通貨) インドネシア・ルピア  
(人口) 2億4千万人[世界4位]\*2  
(GDP) 8,785億ドル[世界16位]\*3

\*2、\*3 出典：2013年IMF調査



### ■なぜインドネシア？

#### マーケットの可能性

世界4位の人口、GDP成長率6.1%などASEAN諸国の中心となるマーケット。日本のアニメ・キャラクターなどが既に人気を得たり、大相撲ジャカルタ巡業、ジャカルタ日本祭りなども開催されている親日国であり、音楽についても浸透の可能性大。

#### 現地リクエスト

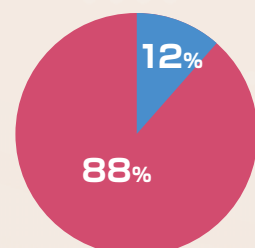
現地レコード会社から「日本の音楽を紹介したい」との声が寄せられ、また、施策に積極的な現地パートナーが複数存在し協業での実施体制が整っている。

#### パッケージ市場の存在

CD市場の存在\*4

\*4 インドネシア  
パッケージ・CDシェア (2012年)  
出典：IFPI (Recording Industry in  
Numbers 2013 Edition)

● パッケージ  
● 音楽配信



## ライブパフォーマンス (敬称略)

計7組のアーティストが週替わりでライブを実施

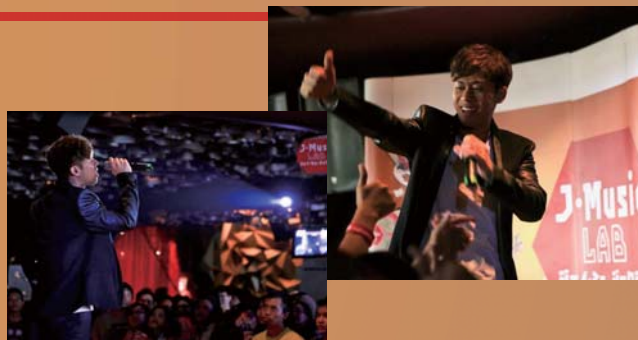


11/15・16

## 川畑 要

11月15日の記者会見にも出席し、オープニングを華々しく飾った川畑要。アジア進出を見据え、今回のインドネシアはタイに続いてのライブ実現となった。

インドネシアでのソロアルバム「O」リリース、出演映画「BUSHIDO SPIRIT」公開など、活躍の場を広げる川畑は、「スターシップ」「TOKYO GIRL」などを披露。2名のダンサーとともに繰り広げられる圧巻のパフォーマンスに満員の観客は釘付けとなり、ラストはアンコールに沸くなど大盛況となった。



## AMIAYA

川畑と同じく、記者会見とオープニングに登場したAMIAYA。

アジアをはじめ世界各国で配信によるリリースが行われるなど「TOKYO POP」をコンセプトに本格的な海外展開を進行中のAMIAYAは、着物+ニーハイ+ブーツという出で立ちで登場。

「STAR LINE」などを熱唱し、インドネシアの若者に向けて、TOKYOのカワイイを鮮烈に発信した。

## DJ 和

アニソン、J-POP DJとしても活躍するDJ和。記者会見時には「僕の事を、こいつ誰?と知っていると思いますが…」などと発言していたが、次々に繰り広げられたアニソンやJ-POPのDJプレイに超満員の会場は熱狂の渦に。

あらゆる曲で、サイリウム片手に絶叫モードで掛け声を合わせる観客に「インドネシアの方は、気温と同じで人も熱いですね」と大感激の様子。



11/23



## moumoon

「moonlight」「good night」など、日本語の歌詞と一緒に大合唱するmoumoonファンが集った会場は笑顔と拍手が溢れ、「ダイスキー!」の歓声が沸くなど、ライブを待ち望んだ多くのファンの熱い思いが伝わった。

終了後に響き渡ったアンコールでは会場中から「Chu Chu」のリクエストがあがるなど、現地での認知度は高く、大盛況のまま「See you soon!」の挨拶でステージを後にした。

■ ライブパフォーマンス (敬称略)

11/30

## でんぱ組 .inc

海外でも注目を集め、多数の海外イベント経験があるでんぱ組.incは、今回で3回目のジャカルタ。

超満員のファンで埋め尽くされた会場は、まるで日本にいるかと錯覚するほどに、日本語による曲間のファンの合いの手が完璧に入り、見事な盛り上がりを見せた。サイリウムのきらびやかな明かりが舞うなか、ファンのパワーに応えるように、圧巻のステージパフォーマンスが展開され、会場は熱狂の渦と化した。



12/7



## TarO&JirO

アジア地域では初のライブを、今回ジャカルタで実施。20代女性を中心に、現地の音楽関係者なども多数来場した。デビュー前にもかかわらずYouTube等で楽曲を聴きこんでいるファンも多く、「Silent Siren」のサビではコール&レスポンスが起きるほどだった。

欧米でのライブ経験も多い彼らの流暢な英語に会場中が沸くなか、驚異的なギターテクニックを次々に繰り広げた渾身のパフォーマンスは、国境の壁を全く感じさせない堂々としたステージであった。

12/14

## 藍井 エイル

インドネシアは2回目の藍井エイル。ステージ登場とともにファンの歓声が轟き、サウンドが鳴った途端、サイリウムが会場を彩るなか熱いステージを展開した。

曲間には「エイル、サイコー」 「カワイイ!」 の大歓声が響き渡り、MCで「次は、私のデビュー曲です」と告げると悲鳴にも似た絶叫が起こり「メモリア」を披露。曲中も大合唱がおきるなど、多くのファンは日本語を理解している様子がうかがえた。



12/15

## CLOSING EVENT

最終日のラストを飾ったクロージングイベント。和太鼓演奏や浴衣姿の盆踊りなど、インドネシアと日本の見事なコラボレーションで紙吹雪が舞うなか大団円を迎え、1カ月におよぶイベントを締めくくった。



## プロモーション

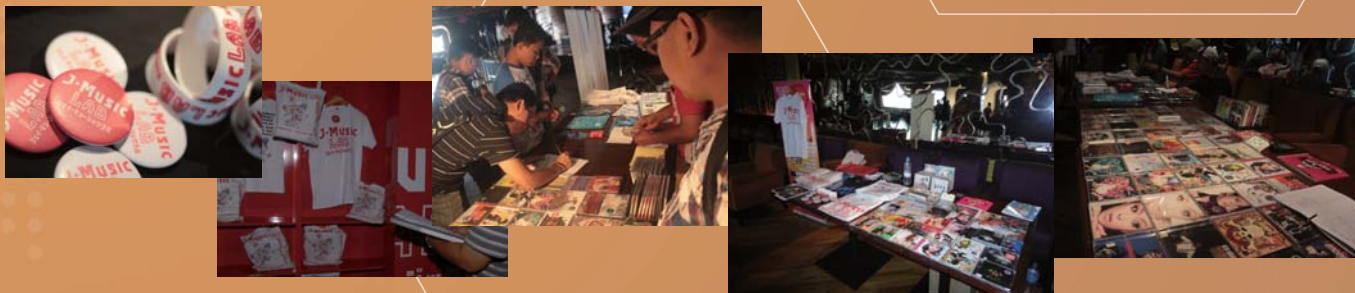
サイン会・握手会／TV・FM出演／マスコミ取材／CD・オリジナルグッズ販売など、現地で展開した数々のプロモーション



サイン会や握手会、写真撮影など、現地ファンと交流



現地TV番組、FM番組への出演をはじめ、音楽雑誌、カルチャー誌、WEB媒体等の取材も精力的にこなし



会場では、アーティストのサイン入りCDやJ-Music LABオリジナルグッズを販売

## 関連イベント

ファッションショー、メイクイベント、コスプレ大会など、音楽以外の日本文化・POPカルチャーイベントの実施や、J-POPアーティストの現地ファンミーティング、カラオケ大会、現地アーティストによるJ-Musicカバーライブなども実施。



日本のアパレルブランド「OLIVE des OLIVE」のファッションショー Kawaii !!



日本のコスメブランド「shu uemura」メイクイベント



Kalafinaファンギャザリング



現地バンドによるJ-Musicカバーライブ



コスプレ大会



カラオケ大会チャンピオンと入賞者

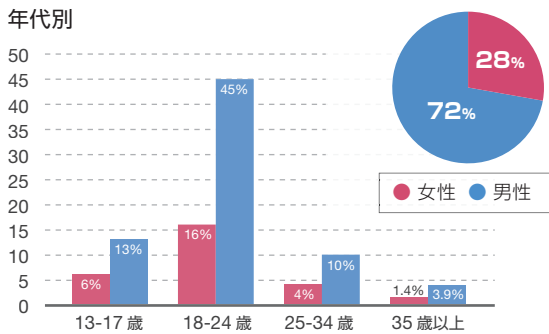


日本とジャカルタで活動中のAiU RATNAさんはオフィシャルサポーターとして登場

## ユーザーの反響・声 (facebook より)

J-Music LABでは、昨年9月よりオフィシャルfacebookおよびtwitterを開設し、随時情報発信を行っている。インドネシア・ジャカルタを中心にアジア各国やアメリカなど海外のユーザーからも「いいね!」を得るなど、日本音楽への関心の高さがうかがえる。

### ● 性・年代別アクセス状況



facebook アクセス状況

いいね! 4,559件 (平成26年1月21日現在)



J-Music LABキービジュアル  
「リズム」

今回twitter上で名前を  
一般から公募した

### ● 楽曲リクエストに加え「新年に聞きたい日本の音楽は?」などのやりとりも展開

「J-Music LABで一番思い出に残っているのは?」

「あなたが選ぶ新年に聞きたい日本の音楽を教えてください!」



## 関係者コメント

J-Music LABを所管する海外市場拡大委員会委員を代表して、(株)ソニー・ミュージックエンタテインメントの伊佐山氏と、今回のイベントにおけるステージ周りを統括していただいた音楽プロデューサーのURU氏より、コメントをいただいた。

(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント  
知的財産戦略グループ  
IMオフィス マーケティング課 伊佐山 健 氏



J-Music LABには最初の週、そして最後の週に川畑 要、DJ和、藍井エイルと弊社から三組のアーティストが参加し、出演者作品の現地盤発売

が成就したほか、異業種との連動なども実現。一カ月におよぶイベントを海外で実施するという初の試みであったものの、週を重ねるごとに、facebook/twitter情報、そして来場者の口コミによってイベントの評判が広まり、それが動員につながるという理想の形で展開となりました。インドネシアの音楽ファン、現地音楽関係者、その他現地&日系企業の方々にも良い形で日本音楽のポテンシャルをショーケースできる良い機会となりました。

単独での海外公演実現が困難なアーティスト紹介を可能にする場として、日本音楽の現地情報ハブ的機能を担える点からも、インドネシア、その他の国々での同様のイベント開催が今後も継続して行われていくことを期待しております。

音楽プロデューサー

URU 氏



今回のイベントで私が担当した点は、1点は日本から来られるアーティストの、ジャカルタでのステージセッティングや機材関係に関するインドネシアサイドとのやり取りです。しかしながら、日本のような整った環境とは異なる悪条件がある中でも前向きに対応していただき、結果、素晴らしいライブパフォーマンスとお客さんの熱狂的な盛り上がりにも救われました。

もう1点は、インドネシアのアーティスト計9組にJ-Musicをカバーしてもらったプロジェクトの実施です。リハーサルに立ち会いアドバイスを行うなど、今回のステージでは35曲のJ-Musicを演奏していただきました。また、J-Musicに影響を受けた彼らのオリジナル曲には日本語で歌う曲もあるなど、日本の楽曲の特性を再認識させていただきました。

このイベントを通して、日本音楽のファンが本当にたくさんインドネシアにいと再認識ができましたが、一方で、残念ながら、まだ彼らが国内で日本の音楽を正規に購入できる環境が少なく、今後の課題だと感じました。



## 平成 25 年度 ( 第 68 回 ) 文化庁芸術祭賞贈呈式開催

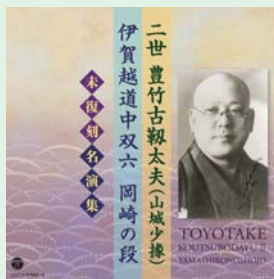
2月10日、東京都千代田区の如水会館他において、平成25年度(第68回)文化庁芸術祭賞贈呈式が開催された。

文化庁芸術祭は、広く一般に優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供するとともに、芸術の創造と発展を図り、我が国文化の向上と振興に資するため、文化庁が昭和21年より毎年実施しているものである。今回は演劇47件、音楽46件、舞踊38件、大衆芸能42件、テレビ・ドラマ16作品、テ

レビ・ドキュメンタリー41作品、ラジオ19作品、レコード34作品の参加があり、高い独創性や企画性などを基準として、部門ごとに審査を実施、大賞、優秀賞、新人賞が贈られた。

ここではレコード部門で受賞した大賞1作品および優秀賞3作品を、審査委員会による受賞理由とともに紹介する。

### 大賞



#### 二世豊竹古靱太夫(山城少掾)伊賀越道中双六 岡崎の段 未復刻名演集 日本コロムビア株式会社

近代を代表する義太夫節の太夫、二世豊竹古靱太夫の「伊賀越道中双六」の八段目「岡崎の段」が、レコード番号のないテスト盤のまま、2012年夏に発見された。1928年12月に録音された当時、古靱太夫は51歳、相三味線の四世鶴澤清六は40歳で、その年初めて「岡崎の段」を勤めた。古靱太夫の録音は少なくないが、これは未発見の録音として貴重なものである。

### 優秀賞



#### イタコ 中村タケ

イタコ 中村タケを記録する会

本作品は、イタコと呼ばれる盲目の巫女の文化を後世に伝える記録である。青森県八戸市在住のイタコ・中村タケの伝承を網羅的に調査し、「オシラ遊ばせ」「口寄せ」「マジナイ」「ウラナイ」などの儀礼と唱えごとのすべてを、詳細な解説書とともに公開した。信仰、習俗、音楽などが一体となっている日本文化の深層を明らかにする貴重な成果として高く評価できる。



#### J.S. バッハ：ライブツィヒ・コラール集／松居直美

株式会社 カメラータ・トウキョウ

バッハ時代に建造され、オリジナルに近い状態に保たれている歴史的楽器を用いた録音。コラールの内容解釈に裏付けられた端正な演奏は、絶妙な音栓配合とテンポにより各声部が生き生きと歌う様子がクリアに聴き取れ、バランスのとれた自然な録音とあいまって、地味に思われがちなのこの作品集の真価を改めて認識させてくれる。



#### RETURN TO BACH／日下紗矢子

日本コロムビア株式会社

日下紗矢子はこのバッハ・アルバムで、古楽奏法の成果を取り入れながらも、それに縛られることのない、自由自在な演奏を展開した。その伸びやかにして柔軟な表現は、演奏される機会が少ない「ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ ホ短調 BWV1023」で頂点に達し、作品の隠れた魅力を存分に引き出している。

# 「ジャパン・コンテンツ ローカライズ&プロモーション支援助成金 (J-LOP)」活用事例紹介



経済産業省・総務省が実施し、J-LOP事務局が運営する「ジャパン・コンテンツ ローカライズ&プロモーション支援助成金 (J-LOP)」は、この度事業期間を1年間延長することが決定した。

同助成金は、経済産業省・総務省によるクールジャパン戦略（コンテンツ海外展開等促進支援施策）の一環として、日本コンテンツの海外発信を総合的に支援するものであり、昨年3月の公募開始以来、2013年12月末までの申請件数は1,615件となり、1,007件の事業が採択されている。本ページでは音楽を中心とした活用事例を抜粋して紹介する。

## ● J-LOP とは

日本のコンテンツの海外展開に必要な「ローカライズ」や「プロモーション」への支援等、海外発信に対する総合的な支援を実施することにより、「日本ブーム創出」に伴う関連産業の海外展開の拡大、観光等の促進につなげることを目的としている。

### ■ 助成対象事業

- (1) **ローカライズ** 映画、テレビ番組、配信番組、アニメ、電子コミック、ゲーム、その他の映像コンテンツ、キャラクター、一部の演劇コンテンツの海外発信（放送、配信、上映、上演）等のために必要なローカライズ作業、もしくはそのための契約交渉に必要なローカライズ作業に対し、一定の条件のもと、対象費用の一部を助成金として交付。
- (2) **プロモーション** 映画、テレビ番組、配信番組、アニメ、電子コミック、ゲーム、その他の映像コンテンツ、音楽、出版、キャラクター、一部の演劇コンテンツの海外展開に関連するプロモーション事業に対し、一定の条件のもと、対象費用の一部を助成金として交付。

■ 助成金総額 約 155 億円

■ 申請受付期間 2015年2月28日

※ 申込方法等の詳細は J-LOP サイト (<http://www.J-LOP.JP>) を参照のこと

## ● J-LOP 活用事例

### ローカライズ支援

ジャンル	タイトル	内容	コンテンツ名	事業者
アニメ	アニメ配信プラットフォーム「DAISUKI」	海外のアニメファンに向けて2013年に開始したウェブ上のアニメ配信プラットフォーム。「ガンダム」「テニスの王子様」など人気タイトルを揃え、世界に配信中	『機動戦士ガンダム ZZ』『テニスの王子様』『猫物語(黒)』『く物語』シリーズセカンドシーズン」他	DAISUKI
映画	ポケモン、フィリピンとインドネシアの劇場で初上映	劇場版ポケットモンスター公開にあたって、字幕製作やフォーマット編集等をし、現地で上映	『劇場版ポケットモンスター ベストウィッシュ』『神速のゲンセクト ミュウツー覚醒』『ピカチュウとイーブイ フレンズ』	ポケモン、ティ・ジョイ（インドネシア） ポケモン（フィリピン）
出版 (電子コミック)	人気コミック作品を日本発売日と同時に約170カ国・地域に配信	全米大手のアニメ・ドラマ配信専門サイトに人気コミック作品英語版を日本の雑誌販売と同時に配信	『進撃の巨人』『宇宙兄弟』『FAIRY TAIL』他	講談社
出版 (電子コミック)	『ドラえもん』を北米で初のカラー化・英語配信	藤子・F・不二雄生誕80周年記念事業として大全集『ドラえもん』に描かれたマンガをすべてカラー化・英語化し、電子書籍としてアメリカ・カナダで配信	『ドラえもん』	藤子プロ

### プロモーション支援（コンテンツ主体のプロモーション事例）

ジャンル	タイトル	内容	実施時期/開催地	事業者
放送(ドラマ)	J-CREATIVE PARTY	世界最大のコンテンツ見本市 MIPCOM にて、欧米を中心としたバイヤーが選ぶ日本のドラマ賞「MIPCOM Buyers' Award」と、民放各局とNHK連携によるフォーマット・ライツのイベント「Treasure Box Japan」を展開。日本食やボーカロイドによる司会進行など日本の魅力を PR	2013年10月/ フランス・カンヌ	国際ドラマフェスティバル協議会
映画	『利休にたすねよ』モントリオールにて日本文化の「茶道」を紹介	モントリオール世界映画祭参加に際し、映画の主演女優の中谷美紀さんが、映画のテーマでもある「茶道」を海外プレス・現地の方々へ正式なお点前で披露、和菓子とともに日本文化を広めた	2013年9月/ カナダ・モントリオール	東映
出版 (電子コミック)	NYCC にて「MANGAPOLO (マンガポーロ)」チャンネル展示	海外に日本のポップカルチャーを配信するサイト「Tokyo Otaku Mode」に日本マンガの試し読みコーナーを展開。NYCC (ニューヨークコミックコンベンション) にて試し読みコーナーや YouTube 上の MANGAPOLO チャンネルの展示、トライアルを実施	2013年10月/ アメリカ・ニューヨーク	電通

## プロモーション支援（コンテンツ主体のプロモーション事例）

ジャンル	タイトル	内容	実施時期／開催地	事業者
音楽	第10回東京国際ミュージックマーケット (10th TIMM)	国際見本市・第10回東京国際ミュージックマーケット (10th TIMM)	2013年10月／東京	日本レコード協会
音楽	MIDEM2014	世界最大規模の音楽見本市「MIDEM2014」	2014年2月／フランス	日本音楽出版協会
音楽	J - Music LAB	インドネシア・ジャカルタの既存飲食店舗を拠点に1カ月間、日本音楽のライブを中心にメディアプロモーションを実施したほか、ファッションイベントなど日本文化を発信	2013年11月～12月／インドネシア・ジャカルタ	日本レコード協会
音楽	白A & クレヨンしんちゃん ロンドンライブプロモーション	インタラクティブ・パフォーマンス集団「白A(SIRO-A)」がヨーロッパで人気の「クレヨンしんちゃん」とコラボ。また「ジャパン祭り」では白Aが招聘されライブを実施、日本文化・音楽をアピール	2013年10月／イギリス	アミューズ
音楽	MUSIC MATTERS2013にて「JAPAN SHOWCASE」	アジア最大の国際音楽コンベンション「MUSIC MATTERS」にて日本のトップアーティストによるライブ JAPAN SHOWCASE を展開。ライブは YouTube を通じ世界に生中継された他、テレビ・雑誌などメディア展開を実施	2013年5月／シンガポール	BARKS
音楽	AFA インドネシアにて日本のアニメ、アニメソンイベントを開催	2012年に続き2度目の開催となるインドネシアで、日本のアニメ、アニメソンを中心としたイベントを開催。日本のPOPカルチャーブームを創出	2013年9月／インドネシア	Zepp ライブエンタテインメント
音楽	日本伝統音楽×日本伝統工芸、台湾でコンサート開催	「WASABI」、津軽三味線の二人組「吉田兄弟」の兄・良一郎による音楽ユニットと伝統工芸品を企画開発する（株）ライヴスが連携。日本の「工芸と音楽」という異分野連携で相乗的なプロモーション効果を創出	2013年／台湾	日本伝統文化振興財団
音楽	葉加瀬太郎 World Tour2013 JAPONISM を世界で開催	「日本」をテーマにしたニューアルバム「JAPONISM」の楽曲を中心にロンドン・ケルン・ニューヨークでコンサートを開催。楽曲タイアップの観光庁「DISCOVERY the SPIRITS of JAPAN」の映像コンテンツ放映およびブス展開	2013年11月～／ロンドン・ケルン・ニューヨーク	オン・ザ・ライン

「プロモーション支援」における音楽コンテンツの事例としては、上記以外にもファッションや映像、アニメキャラクターなど異なるジャンルとのコラボレーションによる以下のような活用事例もある。

## プロモーション支援（コンテンツを有効活用したプロモーション事例）

タイトル	内容	実施時期／開催地	事業者
「東京ガールズコレクション」シンガポールに進出！	シンガポールで開催の「ASIA STYLE COLLECTION」に東京ガールズコレクションが参画。「初音ミク」と「東京ガールズコレクション」のコラボによるスペシャルステージなどを展開。アーティストによるステージでは、AI、倉木麻衣、AKB48、青山テルマ等が出演	2013年6月／シンガポール	F-1メディア
釜山ファッションウィークで「FACo（福岡アジアコレクション）」を特別企画として開催	韓国・釜山開催の「釜山ファッションウィーク」の特別企画として「FACo」を初開催。日本の人気ファッションブランドと福岡のご当地アイドル LinQ がステージに。LinQ ライブは福岡発のアニメーションとも融合したステージを展開し、ジャパンカワイイをアピール	2013年10月／韓国・釜山	RKB 毎日放送
日越友好40周年記念「Japan Festival in Vietnam 2013」開催	ベトナム・ホーチミンにて日越友好40周年を記念し開催された「Japan Festival in Vietnam 2013」。3都市からご当地アイドルを招聘しライブを実施。日本の「Kawaii」文化をアピールするなど、「Feel Japan」をコンセプトに、日本の「音楽」「観光」「食」「モノ・コトづくり」「日本文化」を通じて日本を感じてもらい、日本への観光客誘致に結びつくイベントを開催。出演アーティスト：とちおとめ25（栃木県）、木更津発ヤンキー系（千葉県）、H&A（静岡県）、松本梨香、プリンセスケッツほか	2013年11月／ベトナム・ホーチミン	近畿日本ツーリスト

### 要件緩和

より幅広く助成金の活用を可能とするため、J-LOP事務局では事業者からの声を反映して数回にわたる要件緩和を実施。これにより、「コンテンツ主体のプロモーション活動」という条件を、「コンテンツを有効活用したプロモーション活動」であれば申請が可能となり、上記掲載の一部事例のとおり、コンテンツ以外のジャンル（ファッション、化粧品、食、家電、インテリア、観光など）でも申請を受け付けることとなった。

### 説明会・個別相談会も実施。申請プランに関する相談や申請書作成レクチャー、異業種マッチングなどコンサルティング的な対応も、まずは「説明会・相談会」へ参加

J-LOP事務局では、申請を検討中の方向けに、一般説明会や個別相談会を開催している。「こんな事例でも申請可能なのか？」「申請書の記入方法が分からない」などの個別相談に加えて、異業種とのマッチングなど、コンサルティング的な役割も担い、利用の促進を図る。

1年間の期間延長に伴い、新たに申請を検討する方は、「一般説明会／個別相談会」に、是非参加いただきたい。

※一般説明会／個別相談会の詳細は、J-LOPサイト (<http://www.J-LOP.JP>) を参照のこと

## 2013年ミリオン認定作品

※ 2013年に認定された作品(2012年以前に発売されたものを含む)

## CD

※日付は発売日

## アルバム

## ミリオン



Expressions  
竹内まりや  
2008.10.01  
株式会社ワーナーミュージック・ジャパン

## シングル

## 2ミリオン



さよならクロール  
AKB48  
2013.05.22  
キングレコード

## シングル

## ミリオン



So long !  
AKB48  
2013.02.20  
キングレコード



恋するフォーチュンクッキー  
AKB48  
2013.08.21  
キングレコード



ハート・エレキ  
AKB48  
2013.10.30  
キングレコード



鈴懸の木の道で「君の微笑みを夢に見る」  
AKB48  
2013.12.11  
キングレコード

## 有料音楽配信認定 申請区分変更について

2014年1月度認定(2014年2月20日公表)より、有料音楽配信認定の申請区分を以下のとおり変更する。

&lt;現行&gt;

着うた®
着うたフル®
PC配信(シングル)
PC配信(アルバム)

&lt;変更後&gt;

着うた®
シングルトラック
アルバム



■「着うた®」は変更なし

■従来、「着うたフル®」「PC配信(シングル)」の2カテゴリに分けて認定していたフル尺の配信楽曲は、全て「シングルトラック」として認定

■「アルバム」は、スマートフォンを含む「PC配信」のみを対象としていたが、フィーチャーフォンのアルバムも含み、併せて「アルバム」として認定

## ヒット曲で 振り返る 昭和 Vol. 17

歌は世につれ世は歌につれ。

音楽評論家・反畑誠一氏の執筆のもと、

時代を彩ったヒット曲から、激動の「昭和」を追想する。

連載最終回の今回は番外編として、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定を記念し、昭和の日本が世界を意識し羽ばたいたS39東京オリンピック開会式の入場曲として花を添えた「オリンピック・マーチ」を紹介する。

### 昭和64年(1989)

#### S64「川の流れるように／(唄)美空ひばり」 (作詞)秋元康 (作曲)見岳章

『川の流れるように』は平成になって間もなく発売され、美空ひばり最後のヒット、そして遺作となった。彼女を歌っているようであり、昭和という時代を語っているようであり、とするなら「故郷(ふるさと)が見える」は何をさすのだろうかと思った。故郷とは、単に生まれ育ったところという意味でないに違いない。ほくにしてみれば、それはS20年8月15日という、歴史の中の一日が故郷である美空ひばりにとってそれは何だろうか考える。作詞家・阿久悠が著書「愛すべき名歌たち—私的歌唱曲史」に記した一文である。

発売時期を辿ると、S63年12月に発売のアルバム「川の流れるように～不死鳥パートII」の表題曲であった。シングルカットは、ポップス調の「HVVV」(秋元康作詞、林哲司作曲)がスタッフの総意だった。ところがレコーディング後、ひばりの強い希望で「川の流れるように」になったというエピソードが残っている。今や生涯最後となった記者会見で、「川の流れるように」を聴いていただくと、10曲の全てがわかるのじゃないでしょうか。だからこれからの私、大海へスーッと流れる川であるか、どこかへそれやう川であるかっていうのは誰にもわからないのでね。だから「愛燦燦」(小橋佳作詞・作曲)とは違う意味の人生の歌だと思っています」と語っていた。結果「HVVV」はH2年、「女は昨日のために男は明日のために」(秋元康作詞、中崎英也作曲)のカップリング曲としてシングルカットされ、「川の流れるように」はH元年1月11日に日本コロムビアから発売となり、「柔」(関沢新一作詞、古賀政男作曲、S39年)に続くミリオンセラーを達成した。

秋元康がプロデュース、作詞をした「川の流れるように」は、S60年代中盤に、とんねるず「雨の西麻布」、おニャン子クラブ「恋はくえすちよん」、城之内早苗「あじさい橋」などを作曲した見岳章とのコンビから生まれたヒット作だ。見岳は、S57年に発売された「すみれSeptember Love」(大手化粧品会社のキャンペーンソング)で一世風靡した一風堂のキーボード奏者でもあった。昭和ポップスの流れに乗ったヒット現象でもある。

美空ひばりの歌唱法について作曲家・平尾昌晃氏は、著書「昭和歌謡1945~1989」の中で、次のように記している。「まず歌い出した。『知らず知らず歩いてきた 細く長いこの道』。この語尾は決して伸ばしてはいけない。『振り返れば遙か遠く 故郷が見える』これも同じだ。歌わずに語るのだ。実は、『知らず知らず』という部分が、この曲のなかで一番低い音だ。だから、もしキーを変えるなら、この『知らず知らず』の声が出るキーにしておかないと、この『語り』の意味がなくなる。この歌は、メロディーよりも歌詞をしっかりと伝えることが大切だからである。

「美空ひばりは、平成になってすぐに死んだ。しかし、どう考えても昭和の終りに、としか思えない。それほど、戦後と美空ひばりは一体化しているところがあった。『川の流れるように』は、昭和を送る歌なのか、昭和に贈る歌なのか、ふと考える」(阿久悠)。S64-H元年1月7日、空は悲しげに垂れ込めていた。

ジャケット写真協力：一般財団法人古賀政男音楽文化振興財団  
日本コロムビア株式会社



JASRAC 出 1401031-401

#### S39「オリンピック・マーチ」 (作曲・編曲)古関裕而

行進曲王スーザと比肩される作曲家古関裕而に自ら「会心の作」と言わしめた東京オリンピック開会式の入場行進曲である。参加94カ国、5,600人のアスリートたちによって繰り広げられたアジア初の「世紀の祭典」であった。48年後に開催されたロンドンオリンピックには204の国と地域が参加した。規模の差に驚嘆する。ついては話題の「オリンピック・マーチ」制作の経緯について、福田滋氏(陸上自衛隊中央音楽隊チーフライブラリアン)の記録から紹介しよう。オリンピック開催の前年(S38年)2月に依頼があり6月に完成している。古関さんは「考えている時間は長かったけれど、ペンを取ったら一気に書き上げました」と語っていたという。

「古関にとって行進曲は書きなれたジャンルではあったが、依頼にあたって要望された『日本的な感じを出すのに苦労したという。しかし古関は、曲の素材に各地の民謡や雅楽の越天楽などの使用や既存の名行進曲を参考にする気もなかった』と記されている。「したがって『オリンピック・マーチ』は、アジアで最初という栄誉にふさわしい、洗練とした前奏で開始されるが、まず調性(注：近代西洋音楽の和声的音組織)の選び方に成功の秘密がある。♭4つの変イという調の響きは刺激的になり過ぎず、風格を持った行進曲として実にふさわしい。

ステージ演奏を想定した大編成で書かれてはいるが、ハーブやグロッケン(鉄琴)などは屋外ではカットできるように当初からオプション・パートとして設定され、開会式の編成でも問題な

く華やかな響きが得られた。また通常の行進曲形式である複合三部形式をとりながらも入場行進を強く意識したスケールの大きな作品に仕上がっており、日本開催を意識したコーダ(終結部)での「君が代」のフレーズも自然で効果的である」と福田氏は記している。

開会式での演奏は、陸上自衛隊音楽隊、航空自衛隊航空音楽隊など総勢565名の大合同バンド(指揮は松本秀喜)で、開会式のみならず閉会式でも演奏され、その任を立派に果たした。

10月10日秋晴れの中で行われた開会式では、式典の最初は黛敏郎(H6年没)作曲の「オリンピック・カンパノロジー」の再生演奏でスタート。ファンファーレは陸上自衛隊音楽隊。オリンピック賛歌は芸術大生ら350人が合唱した。来る「東京オリンピック・パラリンピック2020」ではどんな音楽家たちが関わることになるのだろうか。胸がわくわくする。

作曲家古関裕而には、スポーツ関連の賛歌が沢山ある。「巨人軍の歌—闘魂こめて」「大阪タイガースの歌」「全国高等学校野球大会の歌 栄冠は君に輝く」などだ。同時に、「君の名は」「長崎の鐘」のような昭和歌謡の愛唱歌がある。一方ではNHKラジオ番組でS27年11月放送開始の「ひるのいこい」のテーマ曲は、いまでも私たちの心を癒してくれている。古関裕而は「昭和を歌いあげた」巨星であった。

ジャケット写真協力：日本コロムビア株式会社



### 当時の出来事

#### S64：(エンタメ業界)

- ・美空ひばり死去
- ・TBS「いかすバンド天国」放映開始
- ・TBS「ザ・ベストテン」終了
- ・著作権法一部改正法施行(実演家等保護条約に伴う改正)
- ・手塚治虫死去
- ・任天堂「ゲームボーイ」発売(12,500円)
- ・「TUGUMI」「キッチン」ベストセラーに、吉本ばななブーム
- ・北野武監督「その男、凶暴につき」

#### (その他一般)

- ・天皇陛下崩御、明仁親王殿下即位、新元号が「平成」に
- ・伊藤みどり、フィギュア・スケート世界選手権で優勝
- ・消費税(3%)スタート、物品税廃止
- ・リクルート事件
- ・天安門事件
- ・横浜ベイブリッジ開通
- ・WHO、長寿世界一は男女ともに日本と発表

- ・日本の人口1億2,233万人
- ・礼宮さま、川嶋紀子さんと婚約
- ・ベルリンの壁、一部取り壊し開始
- ・郵便料金・葉書41円、封書62円
- ・栄養ドリンク「リゲイン」(300円)、「24時間、戦えますか」のCMコピーとともに大ヒット
- ・「フラワーロック」(3,800円)ブームに



反畑誠一(音楽評論家)  
立命館大学産業社会学部  
客員教授(「ポピュラー音楽概論」)、日本音楽著作権協会理事、日本レコード大賞常任実行委員



## 音楽ソフト

### 邦楽

#### アルバム

##### ● ダブル・プラチナ

てっぺんとったんで!	NMB48	2013.02.27	LOL
Early Times	LOVE PSYCHEDELICO	2005.02.09	V

##### ● プラチナ

銀魂BEST	銀魂	2009.03.25	SV
Heart Song	クリス・ハート	2013.06.05	UM
One Song From Two Hearts	コブクロ	2013.12.18	WJ
×と〇と罪と	RADWIMPS	2013.12.11	UM

##### ● ゴールド

Dialogue -Miki Imai Sings Yuming Classics-	今井 美樹	2013.10.09	UM
L album	KinKi Kids	2013.12.04	JE
LOVE & PEACE	少女時代	2013.12.11	UM

### シングル

##### ● ミリオン

鈴懸の木の道で「君の微笑みを夢に見る」と言ってしまったら 僕たちの関係はどう変わってしまうのか、僕なりに何日か考えた 上でのやや気恥ずかしい結論のようなもの	AKB48	2013.12.11	K
--	-------	------------	---

##### ● ダブル・プラチナ

パレット	乃木坂46	2013.11.27	SR
------	-------	------------	----

##### ● プラチナ

ココロ空モヨウ	関ジャニ∞	2013.12.04	TE
シャレオツノハロー	SMAP	2013.12.18	V
Ride With Me	Hey! Say! JUMP	2013.12.25	JA

##### ● ゴールド

棚からぼたもち	舞祭組	2013.12.13	AMI
伊勢めぐり	水森 かおり	2013.04.03	TJC

### ビデオ

##### ● ゴールド

SUPER SUMMER LIVE 2013「灼熱のマンピー!! G★スポット解禁!!」胸熱完全版	サザンオールスターズ	2013.12.31	V
東方神起 LIVE TOUR 2013 ~ TIME ~ FINAL in NISSAN STADIUM	東方神起	2013.12.18	AMI
[[an imitation) blood orange] Tour	Mr.Children	2013.12.18	TF

### 洋楽

#### アルバム

##### ● トリプル・プラチナ

キング・オブ・ポップ ージャパン・エディション	マイケル・ジャクソン	2008.09.24	SI
-------------------------	------------	------------	----

※日付は発売日

### 認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、  
音楽配信(着うた®, 着うたフル®, パソコンダウンロード  
シングル・アルバム)共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL(ダウンロード)

※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ AMI: エイベックス・マーケティング/ES: EPIC レコード  
ジャパン/JA: ジェイ・ストーム/JE: ジャニーズ・エンタ  
テイメント/K: キングレコード/LOL: laugh out loud!  
records/SE: エスエムイーレコーズ/SI: ソニー・ミュー  
ジックジャパンインターナショナル/SN: セーニャ・アン  
ド・カンパニー/SR: ソニー・ミュージックレコーズ/SV:  
アニプレックス/TE: テイチクエンタテインメント/TF:  
トイズファクトリー/TJC: 徳間ジャパンコミュニケーション  
ズ/UM: ユニバーサルミュージック/V: ビクターエンタ  
テインメント/WJ: ワーナーミュージック・ジャパン

## 有料音楽配信

※「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です

### 「PC 配信(シングル)」

#### 邦楽

##### ● ダブル・プラチナ

にんじゃりばんばん	きゃりーぱみゅぱみゅ	2013.03.13	WJ
-----------	------------	------------	----

##### ● プラチナ

恋するフォーチュンクッキー	AKB48	2013.08.21	K
ファッションモンスター	きゃりーぱみゅぱみゅ	2012.10.10	WJ
home	木山 裕策	2008.02.06	AMI
RPG	SEKAI NO OWARI	2013.05.08	TF

##### ● ゴールド

Jewelry day	絢香	2007.07.11	WJ
ブルーバード	いきものがかり	2008.07.09	ES
Best Friend's Girl	三代目 J Soul Brothers	2010.11.03	AMI
Happy Song	西野 カナ	2012.11.07	SE
イロトリドリ	ゆず	2013.01.30	SN
REASON	ゆず	2013.01.09	SN
Last Love	Rihwa	2013.06.12	TF

### 洋楽

##### ● プラチナ

リヴ・ホワイル・ウィア・ヤング	ワン・ダイレクション	2012.10.03	SI
-----------------	------------	------------	----

※日付は配信開始日

## 協会からのお知らせ

当協会は、第28回を迎える「日本ゴールドディスク大賞」のプレイベントとして、「GOLD DISC FESTIVAL (GDフェス)」を開催いたします。



GOLD DISC FESTIVAL (GDフェス) 開催概要

日程：2014年2月22日（土）

16：00 開場 / 17：00 開演（予定）

会場：渋谷公会堂（住所：渋谷区宇田川町1番1号）

出演：きゃりーぱみゅぱみゅ、クリス・ハート、水樹奈々、miwa、

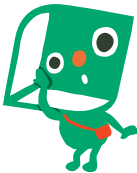
May J.（敬称略・五十音順）

主催：一般社団法人日本レコード協会

協賛：KDDI株式会社

(PC) <http://www.golddisc.jp/gdfes/>

(モバイル) <http://www.riaj.or.jp/gdfes/>



エルマークキャラクター

エルマーくん

**THE RECORD No.651 2014年2月号**  
一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 斉藤 正明  
編集人 田口 幸太郎  
発行日 2014年2月12日  
発行 一般社団法人 日本レコード協会  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F  
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313  
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

### 編集後記

音楽原体験の一部に「はっぴいえんど」「A LONG VACATION」が存在する身にとって、こここのところ相次ぐ音楽関連の訃報に茫然としながらも、ロック・ポップスがそれなりの時を経て、大人になったということなのか・・・など思いを巡らせています。

時代も世界も流れ変わりゆくなか、あえて「昭和」という時代を追想した反畑誠一先生による連載企画「ヒット曲で振り返る昭和」も今号が最終回となりました。反畑先生はじめ当企画にご協力いただいた関係各所の皆さまにこの場をお借りして、あらためて御礼申し上げます。(T)

■ 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト (<http://www.riaj.or.jp/>) のお問い合わせページよりお寄せください。